

令和元年 12 月 20 日
公立小松大学

令和 3 年度（2021 年度）公立小松大学入学者選抜方法の予告について（第 4 回）

令和 3 年度（2021）入学者選抜方法について、これまでに公表した予告内容に加えて、下記の通りお知らせします。

1 選抜区分の名称変更について

選抜区分の名称を、下記の通り変更して実施します。

- ・ 特別入試（地域推薦） → 学校推薦型選抜（地域推薦）
- ・ 特別入試（一般推薦） → 学校推薦型選抜（一般推薦）
- ・ 特別入試（社会人入試） → 社会人選抜
- ・ 一般入試（前期日程、中期日程） → 一般選抜（前期日程、中期日程）

2 個別学力検査等について

実施教科・科目は、令和 2 年度入学者選抜と変更はありません。

3 大学入学共通テストについて

（1）「国語」及び「数学」の記述式問題について

令和元年 12 月 17 日に文部科学大臣から「大学入学共通テストの記述式問題の導入見送り」の発表があったことを踏まえ、本学がこれまで公表してきた「国語」及び「数学」の記述式問題に関する予告内容を削除します。

（2）外国語「英語」の配点について

本学では、外国語「英語」において、リーディング 100 点を 2 倍し 200 点、リスニング 100 点を 0.5 倍の 50 点、計 250 点を基準として、各学科で定める配点とします。

4 英語の資格・検定試験の取り扱いについて

すべての選抜区分において、英語の資格・検定試験は、利用しません。

5 調査書の活用方法について

（1）学校推薦型選抜

学校推薦型選抜においては、全学部・学科ともに合否判定に利用します。

（2）一般選抜

一般選抜においては、全学部・学科ともに志願者の得点が合否ラインで同点となった場合に、調査書による「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価を行い、その評価が高いと判断する志願者を優先的に合格とします。

※本予告は、令和元年 12 月 20 日付けの内容であり、今後変更となる場合があります。